



# 園だより

# 2017年1月

シオン保育園・子育て支援センター・シオン子どもの家

年主題 「キリストはわたしたちの平和であります」

聖書エフェソ2:14

月主題 光の子として歩みなさい 聖書エフェソ5:8

2017年新年おめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。

今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## ♥シオン保育園

\*12日(木) 横棚カネ子さん読み聞かせ

ボランティアの横棚様が絵本の読み聞かせや紙芝居をしてくださいます

\*17日(火) クレオさん来園 国際交流員のクレオさんと英語で遊びましょう

\*19日(木) 10:30~誕生会 1月生まれのお子さんの誕生会をいたします。うさぎ組以上の1月生まれのお子さんの保護者様はどうぞご参加ください。参加費は200円です。この費用は「お誕生日ありがとう運動」に全額寄付いたします。誕生日ありがとう運動は、障がいをもつ人たちに対しての啓発活動を行っている団体です

\*26日(木) ヘルスメイトさんとおもちつき ヘルスメイトさんと一緒におもちつきをします。

## ♥子育て支援センター 1月の行事

子育て支援センター専用の電話が付きました。番号は**08514(7)8566**です!

\*子育て支援センターは(月)(水)(金)開いております。今年度の開設時間は9:00~14:00までです。また、昨年度同様に開設日の午前中すべてに行事を入れていきます。行事の時間はいつも10:00~です。基本的には、(月)は手仕事を楽しまます。(水)は、遊びの日で音楽リズムを中心に日によっては外遊びや散歩などもいれていきます。(金)はおやつを用意しています。(金)はかんたんクッキングです。今月の**18日(水)は計測の日。お楽しみ昼食会は今月は27日(金)です。27日に参加される方は14日(水)までにご連絡ください。昼食費は300円です。**

## ♥子どもの家

1月10日までは冬休みプログラムとなっております。

保育園・問合せ先 隠岐郡西ノ島町別府 149-9 ☎08514-7-8411 FAX08514-7-8540

子育て支援センター連絡問い合わせ ☎08514-7-8566

子どもの家 携帯電話 090-8716-1324

## 欠席のご連絡について

お子さんが欠席される時は、8~9時までの間に保育園の各クラスの携帯にご連絡をお願いいたします。

各クラスの担任がお子さまの体調などについてくわしくお尋ねしたい場合がございます。ごきょうだいで登園なさる場合でその日どなたかがお休みなさる場合はお忙しいとは存じますが、各クラスまでお出でください、お休みのことをお伝え下さい。よろしくお願いいたします。

つぼみぐみ 080(2901)0377

うさぎぐみ 090(4577)8472

はな・つき・ほしぐみ 080(2901)0378

## 12月の様子から



**シオン保育園では、15日（木）ヘルスマイトさんと一緒に豆腐作りをしました。**あらかじめ水につけておいた大豆をミキサーにかけて液状にしました。あっという間に碎けていく大豆に子どもたちは「わあ、すごい」と歓声をあげていました。それを火にかけそれに「まほうの水」（＝にがり）をいれるとみるみるうちに固まってきます。「とうふのいいにおい！」と子どもたちも大騒ぎです。それを布袋に入れてしぼります。袋の中に残ったのは「おから」です。しぼった液を型に流して重石をすると豆腐が出来上がりました。みんなでできたての豆腐を少しずつお味見・・そこで市販の豆腐も一緒にお味見。すると、「できたてのとうふのほうが、いろんなあじがするね」という言葉も飛び出し、子どもの感じ方に大人たちが納得です。その後、星組さんが包丁を使って白菜や大根などの野菜を切りました。「こっちはネコの手だよ」と優しく教えていただいてみんな慎重に上手に切ることができました。切った野菜と豆腐は豚汁にして、ヘルスマイトさんと一緒にお昼ごはんです。お話しも弾んで楽しいひとときでした。ヘルスマイトさん、ありがとうございました。



**24日（土）は保育園のクリスマス会でした。**一部は礼拝でお祈りの後、園長の話、聖句暗唱、降誕劇（ページェント）をしました。つぼみ組から星組までの園児が参加してみなとても一生懸命歌ったり役をこなしたりしていました。二部は子どもたちによる合奏や歌、職員のホルンなど楽器演奏があり、待ちに待ったサンタクロースの登場です。サンタさんと一緒に

ゲームをした後は、ひとりひとり名前を呼ばれてプレゼントをもらいました。保護者の皆様や小学生、またまだ保育園に入っておられない方々もたくさんお越しいただき、にぎやかに楽しい一日をすごせました。



保育園のホールに飾られたツリーは、大山の中瀬正幸様が毎年山から切ってきてくださっているものです。もう20年以上も毎年届けてくださっています。こどもたちと一緒に飾り付けも楽しく行いました。中瀬様、ありがとうございます。

**子育て支援センターは毎回6~7組の親子で賑わっています。21日（水）にはクリスマス会を行いました。**クリスマス前から皆さんで讃美歌を歌ってきましたが、この日のクリスマス会では教会でとてもきれいな歌声で歌っていただきました。園長からクリスマスのお話の絵本も読んでもらい、その後は食事会をしました。楽しい一日でよかったです。



**シオン子どもの家は17日（土）にクリスマス会を行いました。**教会で礼拝をしたあと、ケーキの飾り付けを行ったりゲームをしたりして楽しく過ごしました。保育園の保護者の皆様、子育て支援センターご利用の皆様、子どもの家ご利用の皆様からたくさんのクリスマス献金をいただきました。後日総額についてまた送金先などの詳しいご報告をさせていただきます。この献金は全額をユニセフや国際飢餓対策国際里親

など国内国外で困難な中にある子どもたちの教育・医療・食糧支援またそのために働いている人たちのために送金いたします。みなさまのお心に心から感謝申し上げます。

シオン保育園は国際飢餓対策機構の国際里親に協力しています。現在はフィリピンのクリスチャン・トクングカリンさんを支援しております。クリスチャンさんは今年で16歳になられて立派に成長されました。今年度をもってクリスチャンさんの支援が終了いたします。来年度からは新たな里子の支援になります。これまでのあたたかいご支援に心から感謝します。クリスチャンさんからもお便りをいただいておりますのでご覧ください。シオン保育園はこれからも国際里親として支援を続けますのでよろしく願いいたします。



## 冬に流行しやすい胃腸の病気について

この冬は全国的にノロウイルスが大流行の様相で警報が出ております。

感染性胃腸炎・ノロウイルス・アデノウイルス・ロタウイルスなどが代表的です。おもに口から胃腸に入り込み、下痢・嘔吐・発熱などの症状が出ます。脱水症状になったりしますので水分の補給が大切です。ロタウイルスは白っぽい便が出ることが多いです。冬に多い病気です。

### \*ノロウイルス

#### ①食品からの感染

ウイルス感染者によって調理された場合の食中毒。

ウイルス感染した二枚貝による感染・カキ・シジミなど

#### ②感染者の嘔吐物や便とともにウイルスが排出され、それを吸い込むことによって感染します。

非常に感染力がつよいです。抵抗力の弱い乳幼児や高齢者では重症化しやすいためとくに注意が必要です。

潜伏期間は1~2日、回復には1週間位かかります。この期間は便からのウイルス排出が続くので症状が治まっても感染力はあります。オムツの処理等はお気を付け下さい。

#### ♥感染を広げないために

①手洗い・調理前、食事前、トイレのあとオムツ交換の前後は、石けんでよく手洗いをしましょう。

感染者とのタオルの共用は避けましょう。

②食品の加熱・十分に加熱します。85℃で1分以上加熱することで感染力が失われます。

③嘔吐物や便の処理や消毒・家庭用塩素漂白剤を0.1%に薄めて嘔吐物に使います。ウイルスが飛び散るので窓を開けて換気をします。マスク・手袋をしてペーパータオルで拭き取り二重にしたビニール袋に入れ、消毒液をしみこませ固く縛って捨てます。床も消毒します。手袋・マスクなどはビニール袋に入れて捨てます。感染者の使った食器なども消毒しましょう。

#### ♥感染が疑われる場合は・・・

★自己判断で風邪薬や下痢止めを服用したりしないで、必ず医療機関に受診しましょう

★受診前には医療機関に電話をして、医療機関の指示に従って下さい

★ビニール袋を持参し、マスクを着用して受診しましょう

★高齢者や乳幼児は、おう吐物の誤飲や窒息に注意して、ようすを見守りましょう。

詳しくは西ノ島町タブレット暮らしのガイドをご覧ください。ノロウイルス対策や消毒液の作り方、家庭でできる食中毒予防や手洗いの仕方などが詳しく出ています。動画なども掲載されています。保育園で感染症が出た場合は掲示板やお便りなどで随時お知らせします。また、保健所や園医とも十分に連携をとっていきますのでよろしくお願いいたします。

(参考・西ノ島町タブレット／保育所における感染症対策ガイドライン／ひよこクラブ病気&おうちケア)  
集団生活において感染を広げないために、下痢・嘔吐・発熱・咳等に関しては受診をおすすめしております。医師に保育園に登園してよいかどうかもお尋ね下さい。また、インフルエンザ、ノロウイルス、その他感染症と診断された場合は、保育園にご連絡下さいますようお願いいたします。病児保育を利用しておられる場合にもそのことを保育園にお伝え下さい。

### 雑感

「保育士さんだから、子育ては上手でしょう？」と言われることがある。しかし、保育と子育ては違う。子育て経験がなくても保育の上手な保育士はたくさんいる。いざ自分の子どもとなるとよけいに心配しすぎたり、うまくいわずにイライラしたりすることも多い。大きくなって子どものことでは何かしら悩む。仕事がそうであるように初めから何でもできる人は誰もいない。誰でも誰かにやり方を教えてもらい成長するのだ。できないことを恥じるよりできないことを認めて教えてもらい助けてもらおう。人はいつも誰かと一緒に生きている。教えてもらうことはきっと一生あるのだろう。(T)